



わたっ子通信



令和6年6月21日発行 No.6

6月12日 音楽集会「わたっこ広場」

6月12日（水）の朝行事は、音楽集会「わたっこ広場」でした。この行事は、年4回開催されます。第1回である今回は、6年生による合唱と合奏の発表と全校による「ドラえもん」の合唱が行われました。6年生の1曲目は、「歌よありがとう」でした。曲の前半は2部合唱、後半は3部合唱、最後はリコーダーも加わり3部演奏となるものでした。3つの歌声と音が奏でるハーモニーがとても素晴らしかったです。2曲目は、「ラバースコンチェルト」の合奏でした。音楽の授業で学習したパートの役割を意識しながら、リコーダーと打楽器（鉄琴、木琴、大太鼓、小太鼓）で各パートを上手に重ね合わせて演奏してくれました。

※「ドラえもん」の全校合唱の映像は、学校ホームページ（学校日記の記事）より視聴することができます。

【6年生の感想（抜粋）】

★ぼくは、朝のリハーサルまであまり緊張していませんでした。でも、他の学年が体育館に入ってきたとき、急に緊張感が出てきました。練習のときに、先生が「プレッシャー無くしてダイヤモンドは輝かない」と言ってくれて、本番のとき緊張してよかったと思いました。

★自分たちが発表をして、すごく緊張したけれど、きれいな2部合唱と3部合唱ができて良かったです。自分のパートを他のクラスにつられないで歌えたいし、他のクラスの歌声もきれいでした。今回のわたっこ広場がうまくいって良かったです。

★みんな真剣に聞いてくれていて、歌いやすかったです。終わったあとに、大きな拍手をもらってうれしかったです。みんなで協力して3部合唱ができて良かったです。

★音楽集会で「歌よありがとう」と「ラバースコンチェルト」という曲を演奏しました。「歌よありがとう」という曲は、2部合唱をしたり3部合唱をしたり、その後にリコーダーも加わり3部演奏をしたりしました。「ラバースコンチェルト」は、リコーダーだけでなく打楽器も加えて演奏しました。他の学年の人もいて緊張したけれど、ほめてもらったのでうれしかったです。2つの演奏が成功するか分からなくて不安だったけど、一生懸命練習をして、成功して終わることができて良かったです。



6月19日(水)～20日(木) 5年生 林間学校

5年生が林間学校へ行ってきました。出発の日は、前日の雨はどこへやら、雲一つ無い青空が広がる晴天で、林間学校にふさわしい日となりました。

今年の林間学校では、外部より講師の方をお招きしてアドベンチャーグループワーク（仲間づくりレクリエーション）と言う活動を取り入れました。子どもたちはグループに分かれて、様々な活動を行いながら、仲間を信じて協力すること、仲間の考えや意見を聞いて話し合うことの大切さなどを学習することができました。

この他にも、チャレンジハイク、キャンプファイヤー、野外炊事（カレー作り）など、全ての活動が予定通り実施され、子どもたちにとっても充実した2日間だったと思います。小学校ではじめての宿泊行事でしたが、学校の友達と一緒にだからこそできる楽しい体験、一生に一度の思い出を自分たちの手でつかみ取り、少したくましく成長して帰ってこれたようです。



チャレンジハイク



アドベンチャーグループワーク



キャンプファイヤー



野外炊事（カレー作り）

※このほかの画像や映像は学校ホームページでも視聴することができます。



綿打小学校のホームページでは、授業や行事など、毎日の学校の様子を発信しております。左のQRコードを読み取って、ご覧になってみてください。